

# 京丹後市報道関係者情報提供資料

表 題	京丹後市文化財保存活用地域計画認定記念シンポジウムの開催について
-----	----------------------------------

1 年 月 日	令和 5 年 3 月 8 日 ( 水 )
2 所 管 課	京丹後市教育委員会 文化財保護課
3 連 絡 先	電話:0772-69-0640 / FAX:0772-68-9061

## 4 内 容

京丹後市教育委員会では、京丹後市文化財保存活用地域計画認定記念シンポジウムを下記のとおり開催いたします。

### 記

#### 1. 概要

- (1) タイトル 京丹後市文化財保存活用地域計画認定記念シンポジウム  
「丹後半島に語り継がれる先人の息遣いを感じられるまち」
- (2) 日 時 令和 5 年 3 月 18 日 (土) 13:30～16:00 (13:00 開場)
- (3) 会 場 峰山総合福祉センター2 階コミュニティホール (京丹後市峰山町杉谷 691 番地)
- (4) 定 員 200 名 (申込不要、無料)
- (5) 主 催 京丹後市教育委員会

#### 2. 内容

京丹後市では、令和 4 年 12 月 16 日に京丹後市文化財保存活用地域計画が文化庁の認定を受けました。この計画は、京丹後市における文化財の保存と活用について、今後の方向性を示したものです。シンポジウムは、計画の認定を記念して、計画の内容を説明するものです。

#### 3. プログラム

別添チラシのとおり。

<問い合わせ> 京丹後市教育委員会文化財保護課 電話:0772-69-0640 / FAX:0772-68-9061
---



京都府指定文化財 丹後震災記念館



国指定史跡 網野銚子山古墳



国指定重要文化財 経ヶ岬灯台

京丹後市文化財保存活用地域計画認定記念シンポジウム

# 丹後半島に語り継がれる 先人の息遣いが感じられるまち

～ 輝きの古代から煌めきの未来へ ～

主催：京丹後市教育委員会



歴史文化の特徴を明らかにし、  
文化財の保存活用の方向性を示した  
計画の内容を、わかりやすく説明します。

2023

3

18 SAT

13:30~16:00 (開場 13:00)

来場先着順  
定員 200名  
無料

場所 峰山総合福祉センター

2階コミュニティホール

(〒627-0012 京丹後市峰山町杉谷 691 番地)

ご来場の際には、市役所前の駐車場をご利用ください。

お問い合わせ

京丹後市教育委員会事務局文化財保護課

〒629-2501 京丹後市大宮町口大野 226 番地

TEL 0772-69-0640 FAX 0772-68-9061

国指定重要文化財 丹後湯舟坂二号墳出土品  
(奈良文化財研究所 栗山雅夫撮影)

※シンポジウム参加に際しては、新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をお願いします。※新型コロナウイルスの動向によっては中止することもあります。







京都府指定文化財 野中の田楽

## 京丹後市文化財保存活用地域計画認定記念シンポジウム

Program

2023. 3. 18 SAT

13:00 開場



13:30 開会挨拶



京丹後市立丹後古代の里資料館

13:40 基調講演 「京丹後市文化財保存活用地域計画の特色と意義」  
菱田哲郎（京都府立大学教授、京丹後市文化財保存活用地域計画策定協議会会長）

14:20 休憩

14:30 パネルディスカッション

「丹後半島に語り継がれる先人の息遣いが感じられるまち ～輝きの古代から煌めきの未来へ～」

【パネラー】 菱田 哲郎（京都府立大学教授） 丸田 智代子（琴引浜ガイドシンクロ代表）  
上杉 和央（京都府立大学准教授） 増田 俊彦（京丹後市商工会）  
松原 典孝（兵庫県立大学講師）

16:00 閉会挨拶



Check!

### 京丹後市文化財保存活用地域計画

文化財保護課 HP に掲載しています！

丹後半島に語り継がれる先人の息遣いが感じられるまち ～輝きの古代から煌めきの未来へ～

「文化財保存活用地域計画」とは、文化財保護法に規定された法定計画で、地域における文化財の保存と活用に関する総合的な計画です。京丹後市では、令和3年度から4年度にかけて計画策定に取り組み、令和4年12月16日に文化庁の認定を受けました。

本計画は、丹後半島における多彩な交流・交易、人々の暮らしが生み出した歴史文化を、11のストーリーにまとめています。そして、これらを本市の煌めく魅力としての「光」と捉え、未来へとつなぐため、今後10年間を見据えた基本目標・方針を設定しています。

